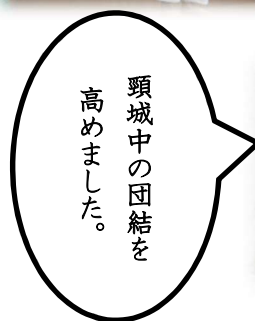


地区大会壮行式(6月10日)

6月14日(火)から始まる各競技の地区大会に向けた壮行式を行いました。各部の決意表明や応援をとおして、大会に向けて頸城中学校の代表として競技もマナーも頑張る気持ちを高めました。地区大会の結果は、学校だより7月号にてお伝えします。



地域のみなさんありがとうございます

頸城中の校地内は、花や緑がたくさんです。生徒玄関前のプランターは、6月8日(木)に、「青少年育成会議」や「くびき花の会」を中心とした地域の方に教えていただきながら、環境委員が花の植え替えをしました。これら地域ボランティアのみなさんは、日頃からプランターの草取りにも来てくださいます。また、百間町の老人会のみなさんがあやめを、花ヶ崎にある「よいさ」のみなさんが学級花壇を、それぞれきれいにしてくださるなど、地域の皆様のお力を得て、頸城中学校の緑化活動が進んでいます。

環境委員も毎朝のプランターの水やりを頑張っています。保護者の皆様、地域の皆様、頸城中にお越しの際は、きれいに咲いている花をお楽しみください。



学校だより

頸城

令和4年6月17日 No. 3

上越市立頸城中学校

〒942-0164 頸城区湊口 60

TEL530-2405 FAX 530-2014

学校メール kubiki-j@jorne.or.jp

全力DASH！新たな紅白

～つなげバトン！つかめ優勝！～

5月26日（木）から28日（土）までの3日間、令和4年度の体育祭を開催しました。27日（金）の午前中は、強い雨が降り、「学級対抗大縄跳び」が体育館での実施となりました。午後には雨もやみ、体育祭準備の時間に生徒と職員が協力して、グラウンドにできた大きな水溜りの水をスポンジで吸い取ったり、スコップですくったりしました。その努力が実り、無事に28日（土）にグラウンドで実施することができました。開会式では、校長が次のように生徒を激励しました。

皆さん、おはようございます。昨日の雨で水浸しになってしまったグラウンドですが、皆さんの力で水を取りコンディションを整えてもらいました。少しでもよい状態のグラウンドで体育祭をやりたいと、靴が汚れるのもいとわずに作業に取り組む姿を見て、私は心が震えました。武藤実行委員長さんの話にもありました、「全力DASH！新たな紅白」のスローガンのもと、皆さんの総力を挙げて、白熱した競技が繰り広げられることを期待します。

当たり前のことですが、競技は勝負事ですから勝敗がつきます。勝てば気持ちいいし敗れば悔しい気持ちになります。勝ちにこだわることは大切なことです。

しかし、ただ「勝つこと」のみにこだわりすぎると、もっと大切な価値を見失います。それは、今日ここに至るまでの話合いや準備、練習などをとおして皆さんが仲間と築いてきた、目的に向かって気持ちや力を結集することの清々しさや一体感、周囲への思いやり、そして感謝の気持ちです。

たとえ、走ることが苦手でも最後まで力を振り絞る姿、それを心から応援する仲間、頑張った仲間に「おつかれー」と声をかける姿、そんな皆さんの素晴らしい姿を一昨日の第1ラウンド、昨日の第2ラウンドでたくさん見てきました。また、各軍の担当者が、みんなの活躍を思い描きながら、団結を象徴するスローガン作成に励む様子も見せてもらいました。

どうか、本日すべての日程が終わったときに、赤白関係なく爽やかに「みんなの気持ちがつながり、絆を感じることができた」と思える1日にしてください。

開会式に続き、生徒会リーダーを中心に企画・運営した「絆プロジェクト」が行われました。両軍の団長がピッチャーとキャッチャーを、迎えうつバッターを生徒会副会長が務め、両軍が見守る中、始球式を行いました。その後、両軍がエールを交換しました。また、生徒全員のメッセージ入りのたすきを作成し、団長同士が掛け合いました。これは、ボールとエール、たすきで、両軍の絆をつなぐという目的で行われました。体育祭三日目の始まりにふさわしい、心温まる取組となりました。



生徒会長は、体育祭を次のように振り返っています。

今年度の体育祭も、新型コロナウイルス感染症の影響で、制限された中での開催になりました。今年度より各学年2学級になったことにより二軍編制になり、委員会の統合もあり、体育祭自体も大幅に変わりました。そこで、頸城中の新しい伝統を築きたいと思い、二軍だからこそできることを考えました。中でも絆プロジェクトでは、軍の中だけでなく、心をつなぎ、たたえ合うことで絆を深めることを目指しました。体育祭が終わったときに、全校の絆が深まったと感じられて、とてもうれしかったです。競技では、互いにリスペクトしたり、他の人を全力で応援したりする姿が見られ、とてもよかったと感じました。

この体育祭は、全校の頑張りによって成功しました。今後も、学年・学級を越えた活動を大切に、想いを分かち合い、絆をより強いものにしていきたいと思います。 【生徒会長 武藤 稜】

三日間の体育祭を終え、生徒にとって、大切な価値に気付けた体育祭になりました。

保護者の皆様からは、受付やテント片付けにお手伝いをいただき、ありがとうございました。また、26日(木)は100人、27日(金)は28人、28日(土)は322人、三日間合計で450人の保護者のご家族の皆様からお越しいただきました。ありがとうございました。

体育祭の様子

【1日目】 上段:学年種目 下段:学年別全員リレー



【2日目】学級対抗大縄跳び



【3日目】上段:選手宣誓 米騒動 綱引き 2段目:全校よさこい 応援合戦(白軍)

3段目:応援合戦(紅軍) 軍対抗リレー 解団式

4段目:軍スローガン 生徒会総務委員のみなさん

